

## 障害者雇用に係る企業等向け支援の取組

※ 平成23年2月、区市町村(63箇所)、就業・生活支援センター(5箇所)、就労支援協議会委員(5団体)に調査20箇所から回答 \* は今回の調査で回答はないが事務局で把握したもの

### ○ 区市町村の取組 ※障害者就労支援センターの本来業務以外の取組

地元商工会議所との連携(4区)	
千代田区	商工会議所千代田支部へ定期訪問、就労支援の情報交換
港区	就労支援センター受託NPO法人が商工会議所の会員
中野区	商工会議所中野支部の参加を得て、区内の企業関係団体との懇談会を実施
世田谷区 *	「世田谷区雇用促進協議会」を通して商工会議所世田谷支部やハローワークと連携、就労支援プログラム(講演会、企業見学会、雇用後の相談会等)を推進

中小企業向けセミナーの開催(6区1市)	
千代田区	地域交流会(就労支援啓発イベント)にて中小企業向け障害者雇用セミナーを実施
港区	平成21年度、中小企業向けシンポジウムを2回開催、中小企業200社に声かけ
新宿区	ハローワークと管内就労支援機関との共催による「障害者のための就職準備フェア」中、中小企業向け啓発セミナーを実施
文京区	ハローワークと共催で「障害者雇用促進セミナー」にて講演会を実施
墨田区	すみだ障害者就労支援フェア(年1回)開催(講演会、就労相談会等)
大田区	年1回就労促進懇談会を実施、講演後に名刺交換会による交流も実施
三鷹市	「障害者の就労を考えるつどい」をハローワーク、武蔵野市と共に開催 企業と商工会との関係づくりを目指し、就労支援座談会「かけはしサロン」を開始

中小企業への財政支援(5区)	
千代田区	障害者雇用援助金(従業員数56人未満の事業所・ 月8~12日勤務 月額17,000円、月13日以上勤務 月額20,000円)
文京区	中小企業障害者雇用助成事業(月額15,000円、12か月限度)
墨田区	設備整備改修を行う中小企業に助成金支給(上限200万円)
大田区	中小企業特別雇用奨励金(月額 重度15,000円、中軽度10,000円、24か月限度)
中野区	中小企業障害者雇用奨励金(労働者数201人未満の企業・ 週30時間以上勤務 月額20,000円、週8~30時間未満勤務 月額10,000円)

その他独自の取組（6区）	
ちゅうおうく 中央区	たまりばに企業ボランティアが参加
しんじゅく 新宿区	せいしんしょうがいしゃ こよう そくしんほん せいさく 精神障害者の雇用促進本の製作
しながわく 品川区	きぎょう けんがくかい かいさい 企業見学会開催
おおたく 大田区	ネットワーク事業（就労促進懇談会のほか、施設見学会、事業所見学会）
としまく 豊島区	ネットワーク会議（障害者雇用の現状等についての講演会、意見交換会）
えどがわく 江戸川区 *	こうとうく れんけい きぎょう さんか 江東区と連携し、企業参加による「障害者雇用企業情報連絡会」を設置、ハロー ワークとの連携による企業面接会、年1～2回の情報連絡会、月1回の企業での勉強 かい じっし 会を実施

○ しょうがいしゃしゅうぎょう・せいかつしえん  
障害者就業・生活支援センター

WEL'S TOKYO	きぎょう そうだん おお たきぎょう けんがくかい せつてい など こべつ ぐたいき きぎょう どうし 企業の相談に応じ、他企業の見学会を設定する等して、個別具体的に企業同士の かんけい しえん 関係づくりを支援。
----------------	--

○ しゅうろうしえん きぎょうかい かくだんたい とりくみ  
就労支援協議会 各団体の取組

とうきょうしょうこう 東京商工 かいぎしょ 会議所	せたがや しぶ せたがやく れんけい しゅうろうしえん じっし ○世田谷支部と世田谷区・ハローワークとの連携による就労支援プログラム実施 こうえんかい しょうがいしゃしゅうぎょうしせつ せつ こよう きぎょう けんがくかい (講演会、障害者就労支援施設や雇用に取り組む企業の見学会、 きぎょうむ そうだんかいどう 企業向け相談会等)
とうきょうけいえいしゃ 東京経営者 きぎょうかい 協会	しょうがいしゃこよう そうだんいん まいつき かいしょうがいしゃこよう ぜんばん かん そうだんたいおう ○障害者雇用相談員が、毎月1回障害者雇用全般に関する相談対応 あら のうふきん せいど たいしやう きぎょう そう たいしやう ちゅうしやうきぎょうむ じっし ○新たに納付金制度の対象となる企業層を対象に、中小企業向けセミナーを実施
ちゅうしやうきぎょうだんたい 中小企業団体 ちゅうおうかい 中央会	とない ちゅうしやうきぎょう しゃたいしやう ちゅうしやうきぎょう ろうどう じじやう ちやうさ じっし ねん がつ ○都内中小企業1500社対象に「中小企業の労働事情」の調査を実施(22年7月) 「これまで障害者を雇用したことがない」が60.4% こんご こよう よてい 「今後も雇用の予定がない」が94.6% うけいれ かだい たんどう きぎょうむ せんたく 受入の課題は「担当業務の選択」が54.8%
とうきょうとりつ 東京都立 せいほうがくえん 青峰学園	しょうがいしゃこよう しゅうぎょうたいけんうけいれ けんどう きぎょう どう たいしやう ときぎょうい ○障害者雇用または就業体験受入を検討している企業等を対象に、都教委・ハロー ワークと連携して学校見学会・特例子会社見学会を実施 せいと しゅうぎょうたいけんうけいれきぎょうどう しゃ れんらくかい きぎょうかい ○生徒の就業体験受入企業等40社の連絡会(インターンシップ協議会)を たちあ ていきてき かいごう かいさい うけいれ きやうゆう 立上げ、定期的な会合を開催、受入のノウハウを共有 しょうらい そつぎょうご たいおうどう む こよう きぎょう れんらくかい かしよう たちあ ○将来は卒業後の対応等に向けて「雇用企業連絡会」(仮称)を立上げたい こよう ていちゃく たいおう しょうがいがくしゅう そうだんしえん そしき たいせい こうちく どう (雇用の定着、トラブルの対応、生涯学習、相談支援組織体制の構築等)
とうきょうしょうがいしゃ 東京障害者 しよくぎょう 職業センター	こよう こうしゅうかい かいさい ○「雇用サポート講習会」の開催 しょうがいしゃ こよう きぎょう こうえん じれい はつびやう しょくば せつ かた (障害者を雇用している企業の講演・事例発表、職場での接し方のロールプレイ どう さんか きぎょう いけん こうかんかい とお きぎょう どうし じやうほう きやうゆう そくしん 等。参加企業の意見交換会を通して企業同士の情報の共有を促進) じぎやう めししえん かいさい ○「事業主支援ワークショップ」の開催 さいやう しょくば ていちゃく きぎょう とりくみ もくてき さんか きぎょう (採用から職場定着までの企業の取組のサポートが目的、参加企業による ほうしき じれい けんどう いけん こうかんどう グループワーク方式による事例検討、意見交換等)